

事務事業マネジメントシート(平成31年度実績と令和 2年度計画)

令和 2年12月23日更新

事務事業名		国民健康保険給付事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	2	福祉の健康			所属部	健康福祉部	課長名	野口 政浩
	施策	5	健康づくりの推進			所属課	保険年金課	担当者名	橋本 武和
	施策の柱	22	保険医療制度の健全な運営			所属班	保険年金班	(内線)	1173
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	根拠法令	国民健康保険法		
	国保	2	1	1	10406 他				
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 31年度で終了 <input type="checkbox"/> 31年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	・療養給付、療養費、高額療養費、高額介護合算、移送費、出産育児一時金、葬祭費の支給。
【業務の流れ】	被保険者からの申請・請求→提出書類等の審査→給付費の支出
【主な予算費目】	13委託料、19-1負担金
【意見や要望】	国保財政運営状況及び国保医療費等の状況について、市民、議会等に周知を図る必要がある。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 31年度実績(31年度に行った主な活動) (DO)	療養給付、療養費、高額療養費、高額介護合算療養費、移送費、出産育児一時金、葬祭費の支給を行なった。	2年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
		令和元年度と同じ。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 千円	予算の主な増減の理由
→ ア: 保険給付額	千円	国保加入者の減。
→ イ: 合志市民	人	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	国保加入者	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
		(単位) 人
		→ ア: 国保加入者(年度平均)
		→ イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	適切な医療が受けられる。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
		(単位) 円
		→ ア: 1人あたり保険給付額
		→ イ:
*③成果指標設定の理由と 2年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
前年度の実績による。		全体計画
		~ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	29年度 実績(決算)	30年度 実績(決算)	31年度 目標(当初予算)	31年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	3年度 予定	4年度 見込	5年度 見込	
① 活動指標	ア	千円	4,593,417	4,377,456	4,712,000	4,627,047	4,674,000	4,655,000	4,636,000	4,617,000	
	イ	人	61,652	62,343	62,338	62,707	62,925	63,600	64,614	65,500	
	イ										
② 対象指標	ア	人	12,662	12,143	12,400	11,816	12,000	12,000	12,000	12,000	
	イ										
③ 成果指標	ア	円	362,771	360,492	380,000	391,591	380,000	380,000	380,000	380,000	
	イ										
投資 入費 量	財源内訳	国庫支出金	千円	1,395,655							
		都道府県支出金	千円	270,426	4,339,210	4,682,855	4,590,041	4,560,088	4,780,000	4,780,000	
		地方債	千円								
		その他	千円	329,735							
		繰入金	千円	2,031,383	27,952	32,163	21,423	32,273	20,000	20,000	20,000
	(A) 事業費計	一般財源	千円	566,218	10,294	11,520	15,583	11,521			
		(A) 事業費計	千円	4,593,417	4,377,456	4,726,538	4,627,047	4,603,882	4,800,000	4,800,000	4,800,000
		(A)のうち指定経費	千円	4,581,723	4,366,085	4,714,535	4,616,106	4,591,769	4,710,000	4,710,000	4,710,000
	人件費	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	6	5	6	5	6	6	6	6
延べ業務時間		時間	2,750	2,660	2,400	2,940	2,400	2,400	2,400	2,400	
(B) 人件費計	千円	10,879	10,485	9,561	11,651	9,561	9,561	9,561	9,561		
トータルコスト(A)+(B)	千円	4,604,296	4,387,941	4,736,099	4,638,698	4,613,443	4,809,561	4,809,561	4,809,561		

事務事業名	国民健康保険給付事業	所属部	健康福祉部	所属課	保険年金課
-------	------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は31年度の事後評価、ただし複数年度事業は31年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①31年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 保険給付費は目標を達成したが、一人あたり保険給付額が目標を上回り、達成できなかった。
	②2年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 申請に基づき適切に処理を行いたい。 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 レセプト点検強化による過誤調整 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 国民健康保険法に定められている。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 法で定められた支払いであるので削減できない。 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 現在での必要最少人員である。 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 国民健康保険制度であり公平である。 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 国民健康保険法に基づく自治体が処理すべきものであり、役割分担は適正である。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

保険給付費について、平成30年度から平成31年度にかけて249,591千円の増となった。それに伴い、1人あたり保険給付額は31,099円の増となり、目標の380,000円を上回る391,591円となった。被保険者数全体は減少しているが、65歳以上の前期高齢者の数は増加しており、保険給付費が増加していることも考えられる。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p> <input type="checkbox"/>廃止   <input type="checkbox"/>休止   <input type="checkbox"/>目的再設定   <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携   <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)  <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善)   <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)  <input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)         </p> <p>引き続き、保険事業による重症化予防やジェネリック医薬品の勧奨等の推進による医療費抑制の取り組みを進めるとともに、本事業としては適切な支出を進める。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <p>今後も被保険者自体は減少するとともに65歳以上の被保険者は増加するものと考えられ、1人あたりの保険給付費は増加する可能性が高い。</p>																						